

県道 里根神岡上線バイパスが北茨城市民病院まで開通

県道里根神岡上線バイパスにつきましては、現道の西側に延長3.3kmのバイパスを計画し、平成17年度から整備を進めております。

このうち、県道山根大津港線から南側1.3km区間につきましては平成23年3月に開通しており、現在、県道山根大津港線から北側、県道塙大津港線までの2.0km区間の整備を進めております。

この度、今年3月に開通した600m区間に続き、北茨城市民病院前までの600m区間が平成26年10月20日(月)午後4時に供用開始しました。

今回の供用により、国道6号の代替道路として、当地域の緊急輸送道路ネットワークが強化されるとともに、11月4日に開院する北茨城市民病院へのアクセスが向上され、北茨城市をはじめ周辺地域の発展に大きく寄与することが期待されます。

- 延長 L=2.0km(今回開通区間 L=0.6km)
- 幅員 W=13.0/6.5m
- 事業費 25億円
- 事業年度 平成23年度～

